

自己の特性を理解し、急速な世界の変化に対応できる生徒の育成 ～ 地域に根差したキャリア学習を通して ～

《 実践研究発表会での公開授業（学級活動） 》

◎テーマ

「360度評価を行い、自己評価能力を高める授業」

◇題材名

「キャリア教育を通じた自己理解・自己受容」

◇本時のねらい

- さまざまなフェーズ(360度)で関わる人たちの多面的な評価を知る。
- 自己評価と360度評価の差異を知り、自己評価を見つめ直す。

◇本時の概要

- 評価表作りを行う。
- 商品販売を実演(3分間×3回)する。
- 自分の評価点と班員が付けた評価点を比較し、理由について話し合う。
- 「自己評価点と360度(他者)評価点の差異から感じたこと」「自分の評価軸や評価点を見つめ直し考えたこと」をまとめる。
- 気付いたことを全体で共有する。
- 本時の授業を今後の自分の生活にどのように生かしたいかをまとめる。

◇子どもの姿



自分視点と他人視点の違いについて理解できた。自分(本人は自分の悪い部分をつい伝えてしまう)と、他人が抱くイメージには違いがあることを再認識することができた。



役割分担(店員役、お客役、上司役)に沿って、模擬商品の販売の実演をした。その後、実演を通じた相互評価について互いに見せ合い、自己評価と他者評価の違いについて実感することができた。

※360度評価：複数の様々な立場の関係者が多面的に人物評価を行う評価。本時は、互いにそれぞれのよさを評価し合う模擬的活動をとおして、自己を見つめる視点について話し合い、自分自身のよさやこれから目指す姿について考えた。

《 学級活動を要としたキャリア教育の実践 》

キャリア教育で育成する能力については、「学校課題を踏まえて設定し、工夫された教育を通じて達成することが望まれる。」とされている。

本校では、一般的に示されている以下の4つの観点を育成したい能力と設定し、様々な教育活動において4つの能力育成に取り組んできた。



○学級活動(3)「キャリア形成と自己実現」

自己の生き方を考え、将来の夢について考える

◇実践の概要

キャリア教育の要として学級活動を位置づけ、様々な形での実践を行ってきた。学級活動や道徳科は、学級担任以外の教員も関わりながら全職員で取り組んできた。



大江先生による講義「自分の夢」を語る

これまで、自分に自信がなく意見を伝えることが難しかったAさん。普段自分から発言することはほとんどなかった。しかし、模擬会社Naiys(次項参照)の活動で自己肯定感が高まり、自信をもつことができた。ここでは、「保育士になりたい」という思いを、友だちに熱く語る姿が見られた。

今日の授業で考えたこと、学んだこと

自分や周りの友達について自分も気づいたこと。  
 進路選択がまだ決まらないうちに自分自身もよく考えておくべきだ。  
 他者の意見も聞いて自分自身もよく考えてみる。

課題対応能力

今日の授業で考えたこと、学んだこと

最初自信がなかったけど、友達に話を聞いてくれる人が多かった。  
 やりたことを話したら、社会に認められたいと思うことが分かりました。  
 職業だけでなく、普段の生活でも頑張るべきだ。勉強だけでなく、いろいろなことに挑戦してみたい。

自己理解・自己管理能力

## 《 地域の人材を生かした学校行事への取組 》

学校行事では、以前からお世話になってきた地元の団体「榎葉天神龍舞」と「ならは天神太鼓うしお会」のご指導のもと、よさこい踊りや太鼓演奏に取り組んできた。文化祭では、堂々とした演舞と演奏を披露し、「自分の役割を果たしつつ、他者と協力・協働して社会に参画することができる力」を養うことができた。



## 《 模擬会社『Nalys』による起業家教育の取組 》

本校キャリア教育の特色の1つは、起業家教育である。全校生が所属する模擬会社「Nalys(ナリーズ)」を設立し、商品開発・販売を地域の企業のご支援のもと行ってきた。販売活動に向けては、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科研究員の大江貴志氏、町の復興支援アドバイザーでもある慶應義塾大学の岸博幸教授にご指導いただいた。



講座の様子(上図)  
藍染め体験の様子(右上图)  
販売活動の様子(右図)

上図は Nalys の経営ビジョンと組織図である。各製造部で地域の企業と連携を図っている。

右図は、販売活動の振り返り用紙である。「人間関係形成」や「自己理解」、「課題対応能力」など、4つの育成すべき能力について多くのことが書かれている。

これらはキャリアパスポートに入れ、積み重ねの一部としている。

1. 今回の販売体験学習を振り返って自己評価をしてくだい(5:2以上1:よくない)

① 自分から進んで準備に取り組みましたか。 ⑤・4・3・2・1  
② 友達と協力して準備を進めることができましたか。 ⑤・4・3・2・1  
③ お客様が理解しやすいように工夫しましたか。商品の説明や商品に込められた思いを伝えようとしていましたか。 ⑤・4・3・2・1  
④ 自分のよい面を見つけることができましたか。 5・4・③・2・1  
⑤ 自分の課題を見つけることができましたか。 5・④・3・2・1  
⑥ 販売体験学習は楽しかったですか。 5・④・3・2・1

2. 一番うれしかったことや感動したことは何ですか?  
商品を説明できたこと、ゆーひひ1時間内に全部が完成したのが一番うれしかったです。ゆーひひのやりがいを伝えたい気持ちで頑張りました。

3. いちばん大変だったことは何ですか?  
商品と価格を説明する時間が、準備が足りず短縮せざるを得ない状況がありました。準備が足りず短縮せざるを得ない状況がありました。準備が足りず短縮せざるを得ない状況がありました。

4. 販売体験学習をしてよかったと思うことはありますか?それほどんなことですか?  
お客様に笑顔で接客することができました。また、このようにお客様と接する機会がなかなかありません。また、このようにお客様と接する機会がなかなかありません。また、このようにお客様と接する機会がなかなかありません。

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能力



## 《 榎葉3Cプロジェクトにおけるキャリア教育 》

Jヴィレッジ(DREAM福島アクションプラン)のご協力のもと、年間を通して様々な競技に挑戦させることで、スポーツを楽しむ姿勢や運動能力(基礎体力)の向上、そして栄養(食事)面でのアプローチを通して正しい食習慣の定着に取り組んできた。

○目的(3Cとは)

「自分を変える(Change)・新たな自分の可能性を発見する」ために、「多くの運動種目や自分の課題に挑戦(Challenge)」することで、運動能力(基礎体力)の向上を目指す。同時に、心(精神力・栄養や休養の知識等)も鍛えることで心身の調和のとれたバランスのよい生徒を育成し、学んだことを今後の実生活につなげる(Connection)。

○主な内容

- ・身体づくり教室6回(サッカー、縄跳び、ラグビー、ハンドボール等)
- ・栄養教室1回
- ・運動・栄養実践コラボ教室1回(運動教室と栄養実践教室)



サッカー教室の様子(左上图)  
縄跳び教室の様子(左下図)  
栄養バランスを振り返り、カロリー計算をする様子(右上図)  
運動・栄養・休養について、講話をきく様子(右下図)



## 《 研究のまとめ 》

○子どもたちの変容

- ・学級活動をはじめ各教科指導において、意図的・教科横断的に実生活と結びつける題材(学習課題)を扱うことで、課題対応能力の育成につながった。
- ・模擬会社「Nalys(ナリーズ)」の販売体験や榎葉3Cプロジェクトにおいて、自信をもって他者とコミュニケーションを図れるようになってきた。人間関係形成・社会形成能力やキャリアプランニング能力の育成につながった。

○今後に向けて

- ・様々なキャリア教育活動の中で、自分自身の考えをまとめ、発表したり発信したりする機会を多く設定してきた。しかし、アンケートでは、「自分にはよいところがある(自己肯定感・自己有用感)」と回答する割合が低い。今後も、意図的に自分自身の考えを発表したり、発信したりする機会を設定していきたい。
- ・現在GIGAスクール構想を推進していく中で、キャリアパスポートのデータベース化を検討している。クラウド上で生徒のキャリアパスポートを管理し、生徒同士や教員、保護者がWeb上にて閲覧・コメントを入力できるようにしたいと考えている。

# 令和3年度 キャリア教育全体計画

檜葉町立檜葉中学校

<p><b>生徒の実態</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>粘り強く取り組めない。</li> <li>すぐにあきらめてしまう。</li> <li>自分によいところがあると思えない。</li> <li>地域との連携が薄い。</li> </ul>
<p><b>キャリア教育における生徒の実態</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>わからないことがあったときに、自分から情報を集めることが苦手である。</li> <li>自分に良いところがあると思う生徒が少ない。</li> </ul>

<p><b>学校教育目標</b></p> <p>友愛 礼節 立志</p> <p><b>重点目標</b></p> <p>課題を自分事として捉え 粘り強くやり抜く ～Change &amp; Challenge～</p>
--

<p><b>目指す生徒像</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に取り組み、意欲的に学ぶ生徒</li> <li>心豊かで、思いやりのある生徒</li> <li>たくましく、健やかな生徒</li> </ul>
--

<p>今年度の重点目標</p> <p>(1)身の回りや地域の課題に気づける (2)目標(夢)を持ち、実現に向けて根気強く取り組む (3)自信を持って表現する</p>
--

<p>キャリア教育の全体目標</p> <p>社会的自立・職業的自立に向けて、生徒一人一人のキャリア発達を全ての教育活動を通して支援する</p> <p>育成すべき能力や態度(基礎的・汎用的能力)</p>			
<p>人間関係・社会形成能力</p> <p>多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聞いて自分の考えを正確に伝えることができる。</p>	<p>自己理解・自己管理能力</p> <p>自分の「できること」「やるべきこと」を肯定的に理解し、主体的に行動することができる。</p>	<p>課題対応能力</p> <p>仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる。</p>	<p>キャリアプランニング能力</p> <p>「働くこと」の意義を理解し、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、主体的に判断してキャリアを形成することができる。</p>

<p>各学年の重点目標及び主な活動、指導内容</p>		
<p>1学年</p> <p>「知る」「考える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の良さや個性がわかる。</li> <li>自己と他者の違いに気づき、尊重しようとする。</li> <li>集団の一員としての役割を理解し果たそうとする。</li> <li>地域の良さを知る。</li> <li>将来に対する漠然とした夢や憧れを抱く。</li> </ul> <p>啓発的・体験的学習 「地域活性化講座」「和太鼓学習」 「販売体験」「ふるさと創造学サミット」</p>	<p>2学年</p> <p>「広げる」「深める」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の言動が他者に及ぼす影響について理解する。</li> <li>社会の一員としての自覚が芽生えるとともに社会や大人を客観的に捉える。</li> <li>将来の夢を達成する上での現実の問題に直面し、模索する。</li> </ul> <p>啓発的・体験的学習 「起業家講座」「職場体験学習」 「販売体験」「ふるさと創造学サミット」</p>	<p>3学年</p> <p>「発想する」「発信する」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己と他者の個性を尊重し、人間関係を円滑に進める。</li> <li>社会の一員としての参加には義務と責任が伴うことを理解する。</li> <li>将来設計を達成するための困難を理解し、それを克服するための努力に向かう。</li> </ul> <p>啓発的・体験的学習 「修学旅行」「起業家講座」 「販売体験」「ふるさと創造学サミット」</p>

<p>各領域とキャリア教育の関係</p>				
<p>各教科</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個性や能力の伸長を目指して、個々の課題解決を支援し、学ぶ楽しさや成就感を体得させる中で、思考力を培い、生涯を通じて学び続けていく資質・能力を育てる。</li> <li>学ぶことの意義を身をもって体得させ、社会生活や将来の職業生活における必要性や有用性を認識させる。</li> </ul>	<p>特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。</li> <li>学級活動でキャリアに関わる内容を扱う。(例:社会生活、職業生活との接続を踏まえた主体的な学習態度の形成と学校図書館等の利用。社会参画意識の醸成や勤労観・職業観の形成。主体的な進路の選択と将来設計。)</li> </ul>	<p>総合的な学習の時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。職業や自己の将来に関する授業を行う際には、問題の解決や探究活動に取り組むことを通して、自己を理解し、将来の行き方を考えるなどの学習活動が行われるようにする。</li> </ul>	<p>特別の教科・道徳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人との関わりを重視し、互いに認め合い、生かし合う人間関係を作ろうとする心情や判断力を培う。</li> <li>勤労の尊さや意義を理解させ、奉仕の精神を持って、公共の福祉と社会の発展に勤める態度を養う。</li> </ul>	<p>その他の教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常の清掃活動、部活動等において主体的に活動する態度を育てる。</li> <li>適切な教育相談を通して、生徒理解を深め、生徒自らの自己実現を援助する。</li> <li>委員会活動やボランティア活動に積極的に取り組み、思いやりの心や社会貢献の心を育てる。</li> </ul>